



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月4日

上場会社名 トーカロ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3433 URL <https://www.tocalo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 小林 和也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 後藤 浩志 (TEL) 078-303-3433
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	39,903	14.6	8,489	32.6	8,771	30.3	5,781	35.1
2024年3月期第3四半期	34,804	△4.4	6,404	△22.1	6,729	△22.5	4,280	△24.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 6,098百万円(9.3%) 2024年3月期第3四半期 5,580百万円(△20.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	97.26	—
2024年3月期第3四半期	71.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	77,950	62,405	74.2
2024年3月期	77,940	59,924	71.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 57,835百万円 2024年3月期 55,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	28.00	53.00
2025年3月期	—	30.00	—		
2025年3月期(予想)				35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	15.5	11,500	25.0	11,800	22.1	7,700	21.7	129.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社(社名) 株式会社寺田工作所、除外 — 社(社名) —

(注) 詳細は、【添付資料】P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	61,200,000株	2024年3月期	61,200,000株
2025年3月期3Q	1,744,662株	2024年3月期	1,762,426株
2025年3月期3Q	59,446,935株	2024年3月期3Q	60,126,277株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年12月31日まで、以下「当第3四半期」という)の当社グループを取り巻く事業環境は、不安定な海外情勢の継続、円安の長期化に伴う原材料価格やエネルギーコストの高騰など、依然として先行きが見通しづらい状況が継続しているものの、生成AI・データセンターなどへの需要増を背景に好調となった半導体分野をはじめ、鉄鋼分野や産業機械、紙・パルプ、フィルム、エネルギーなどの各分野においても、受注・売上は総じて堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、持続的成長に向けて、中長期を見据えた新市場開拓と新技術開発、一層のコスト削減、生産効率の向上に意欲的に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期における当社グループの連結業績は、売上高が前年同期比50億98百万円(14.6%)増の399億03百万円、営業利益が同20億85百万円(32.6%)増の84億89百万円、経常利益は同20億42百万円(30.3%)増の87億71百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同15億01百万円(35.1%)増の57億81百万円となりました。

また、セグメント別の業績は次のとおりであります。

[溶射加工(単体)]

半導体・FPD(フラットパネルディスプレイ)分野のほか、産業機械、鉄鋼、その他の分野の売上も総じて堅調に推移したため、当セグメントの売上高は前年同期比42億42百万円(16.8%)増の295億36百万円、セグメント利益(経常利益)は同21億38百万円(45.6%)増の68億31百万円となりました。

[国内子会社]

国内子会社セグメントは、日本コーティングセンター株式会社が自動車生産の減産継続の影響を受け、主力の切削工具関係の受注が伸びずに減収減益となったものの、2024年8月に子会社化した株式会社寺田工作所の業績が加算された結果、当セグメントの売上高は前年同期比59百万円(3.2%)増の19億19百万円、セグメント利益(経常利益)は同1億92百万円(45.8%)減の2億27百万円となりました。

[海外子会社]

海外子会社は、特に中国子会社が売上を伸ばし、円安による為替影響も加わり、当セグメントの売上高は前年同期比9億39百万円(17.8%)増の62億30百万円、セグメント利益(経常利益)は同6億13百万円(44.5%)増の19億91百万円となりました。

[その他表面処理加工]

溶射加工(単体)、国内子会社、海外子会社以外のセグメントについては、前期まで好調であった農業機械部品向け加工が在庫調整の影響で減収となり、売上高の合計は前年同期比1億62百万円(7.1%)減の21億23百万円、セグメント利益(経常利益)の合計は同85百万円(20.8%)減の3億25百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は779億50百万円となり、前連結会計年度末比10百万円増加いたしました。これは、現金及び預金の減少などで流動資産が19億33百万円減少した一方、設備投資の実施、株式会社寺田工作所の買収に伴うのれんの発生、タイ現地法人の完全子会社化(非連結子会社)などで固定資産が19億44百万円増加したことによるものであります。

一方、当第3四半期連結会計期間末における負債は155億45百万円と前連結会計年度末比24億70百万円減少いたしました。これは主に当社支払条件の見直し(短縮化)による仕入債務の減少や長期借入金の返済などによるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末における純資産は624億05百万円と前連結会計年度末比24億80百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は74.2%(前連結会計年度末比3.0ポイントの上昇)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期に引き続き、半導体関連を中心に好調な売上が継続することが見込まれるため、2025年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、業績予想の見直しに伴い、期末配当予想は2円増額の35円とし、2025年3月期の1株当たり年間配当金(予想)を65円(連結配当性向50.2%)といたします。

なお、詳細につきましては、本日(2025年2月4日)公表の「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

・2025年3月期 通期 連結業績予想の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,000	11,500	11,500	7,500	126.16
今回修正予想(B)	54,000	11,500	11,800	7,700	129.52
増減額(B-A)	1,000	0	300	200	
増減率(%)	1.9	0.0	2.6	2.7	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	46,735	9,197	9,662	6,326	105.53

(参考) セグメント別予想連結売上

セグメントの名称	前連結会計年度(実績) (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度(予想) (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	比較増減	
	連結売上高 (百万円)	予想連結売上高(修正後) (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	19,557	24,000	4,442	+22.7
産業機械用部品への加工	4,923	5,020	96	+2.0
鉄鋼用設備部品への加工	3,651	3,950	298	+8.2
その他の溶射加工	5,727	6,050	322	+5.6
溶射加工(単体) 計	33,859	39,020	5,160	+15.2
その他表面処理加工	3,019	2,830	△ 189	△6.3
国内子会社	2,457	2,670	212	+8.7
海外子会社	7,257	9,330	2,072	+28.6
受取ロイヤリティー等	141	150	8	+5.7
合 計	46,735	54,000	7,264	+15.5

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,905	13,756
受取手形及び売掛金	13,587	14,661
有価証券	4,000	3,521
仕掛品	2,027	2,151
原材料及び貯蔵品	3,055	3,364
その他	789	971
貸倒引当金	△22	△17
流動資産合計	40,342	38,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,816	14,405
機械装置及び運搬具（純額）	3,979	4,221
土地	11,975	12,003
その他（純額）	5,353	5,420
有形固定資産合計	35,125	36,051
無形固定資産		
のれん	-	322
その他	257	248
無形固定資産合計	257	571
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	182	189
その他	2,034	2,732
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	2,215	2,919
固定資産合計	37,597	39,541
資産合計	77,940	77,950

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,477	1,290
電子記録債務	5,770	3,864
短期借入金	646	722
1年内返済予定の長期借入金	1,297	1,210
未払法人税等	921	1,230
賞与引当金	1,323	744
その他	2,871	3,385
流動負債合計	14,308	12,448
固定負債		
長期借入金	3,058	2,246
退職給付に係る負債	468	493
その他	179	356
固定負債合計	3,706	3,096
負債合計	18,015	15,545
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658	2,658
資本剰余金	2,292	2,308
利益剰余金	51,061	53,395
自己株式	△1,946	△1,926
株主資本合計	54,066	56,436
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2	△4
為替換算調整勘定	1,425	1,422
退職給付に係る調整累計額	△30	△19
その他の包括利益累計額合計	1,393	1,399
非支配株主持分	4,464	4,570
純資産合計	59,924	62,405
負債純資産合計	77,940	77,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	34,804	39,903
売上原価	22,899	25,284
売上総利益	11,905	14,618
販売費及び一般管理費	5,500	6,128
営業利益	6,404	8,489
営業外収益		
受取利息及び配当金	12	19
為替差益	283	170
その他	88	121
営業外収益合計	383	311
営業外費用		
支払利息	3	14
支払手数料	23	5
支払補償費	31	9
その他	0	0
営業外費用合計	58	29
経常利益	6,729	8,771
特別利益		
固定資産売却益	7	0
保険解約返戻金	-	8
特別利益合計	7	9
特別損失		
固定資産除売却損	8	24
特別損失合計	8	24
税金等調整前四半期純利益	6,728	8,756
法人税等	1,993	2,600
四半期純利益	4,734	6,156
非支配株主に帰属する四半期純利益	454	374
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,280	5,781

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	4,734	6,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△2
為替換算調整勘定	830	△66
退職給付に係る調整額	12	11
その他の包括利益合計	845	△58
四半期包括利益	5,580	6,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,829	5,787
非支配株主に係る四半期包括利益	751	310

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

当社は2024年8月に株式会社寺田工作所の全株式を取得し子会社化したことに伴い、第2四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。なお、みなし取得日を同社の決算日である2024年7月31日としており、第2四半期連結会計期間においては貸借対照表のみを連結し、当第3四半期連結会計期間より損益計算書についても連結しております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,205百万円	2,371百万円
のれんの償却額	—	8

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2, 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	溶射加工 (単体)	国内 子会社	海外 子会社	計				
売上高								
外部顧客への売上高	25,294	1,859	5,291	32,445	2,286	34,731	72	34,804
セグメント間の内部 売上高又は振替高	621	457	32	1,111	5	1,116	△ 1,116	—
計	25,916	2,317	5,323	33,557	2,291	35,848	△ 1,044	34,804
セグメント利益	4,693	420	1,378	6,492	410	6,903	△ 173	6,729

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、TD処理加工、ZACコーティング加工、PTA処理加工を含んでおります。
- 2 外部顧客への売上高の調整額72百万円は、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティー等)であります。
- 3 セグメント利益の調整額△173百万円には、各事業セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)△203百万円が含まれております。全社損益は、主に事業セグメントに帰属しない営業外収益、一般管理費及び研究開発費であります。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2, 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	溶射加工 (単体)	国内 子会社	海外 子会社	計				
売上高								
外部顧客への売上高	29,536	1,919	6,230	37,687	2,123	39,810	92	39,903
セグメント間の内部 売上高又は振替高	892	345	47	1,285	19	1,304	△ 1,304	—
計	30,429	2,265	6,278	38,972	2,143	41,115	△ 1,212	39,903
セグメント利益	6,831	227	1,991	9,051	325	9,376	△ 604	8,771

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、TD処理加工、ZACコーティング加工、PTA処理加工を含んでおります。
- 2 外部顧客への売上高の調整額92百万円は、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティー等)であります。
- 3 セグメント利益の調整額△604百万円には、各事業セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)△626百万円が含まれております。全社損益は、主に事業セグメントに帰属しない営業外収益、一般管理費及び研究開発費であります。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前年同四半期比	
	生産高(百万円)	生産高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	14,511	17,922	3,411	+23.5
産業機械用部品への加工	3,743	3,780	36	+1.0
鉄鋼用設備部品への加工	2,563	2,939	376	+14.7
その他の溶射加工	4,475	4,893	417	+9.3
溶射加工(単体) 計	25,294	29,536	4,242	+16.8
その他表面処理加工	2,286	2,123	△162	△7.1
国内子会社	1,859	1,919	59	+3.2
海外子会社	5,291	6,230	939	+17.8
合 計	34,731	39,810	5,078	+14.6

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

② 受注状況

(受注高)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前年同四半期比	
	受注高(百万円)	受注高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	15,276	19,364	4,087	+26.8
産業機械用部品への加工	3,869	3,873	4	+0.1
鉄鋼用設備部品への加工	2,843	3,051	207	+7.3
その他の溶射加工	4,515	4,461	△53	△1.2
溶射加工(単体) 計	26,505	30,750	4,245	+16.0
その他表面処理加工	2,292	2,233	△59	△2.6
国内子会社	1,933	2,013	79	+4.1
海外子会社	5,445	6,983	1,537	+28.2
合 計	36,177	41,981	5,803	+16.0

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

(受注残高)

セグメントの名称	前第3四半期 連結会計期間末 (2023年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2024年12月31日)	前年同四半期比	
	受注残高(百万円)	受注残高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	4,718	6,077	1,359	+28.8
産業機械用部品への加工	537	472	△65	△12.1
鉄鋼用設備部品への加工	1,248	1,088	△160	△12.8
その他の溶射加工	722	598	△123	△17.1
溶射加工(単体) 計	7,227	8,237	1,010	+14.0
その他表面処理加工	353	446	93	+26.4
国内子会社	107	143	35	+33.0
海外子会社	2,106	2,603	496	+23.6
合 計	9,794	11,430	1,636	+16.7

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

③ 販売実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前年同四半期比	
	販売高(百万円)	販売高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	14,511	17,922	3,411	+23.5
産業機械用部品への加工	3,743	3,780	36	+1.0
鉄鋼用設備部品への加工	2,563	2,939	376	+14.7
その他の溶射加工	4,475	4,893	417	+9.3
溶射加工(単体) 計	25,294	29,536	4,242	+16.8
その他表面処理加工	2,286	2,123	△162	△7.1
国内子会社	1,859	1,919	59	+3.2
海外子会社	5,291	6,230	939	+17.8
受取ロイヤリティー等	72	92	19	+27.0
合 計	34,804	39,903	5,098	+14.6

以 上